

市議会議員 和田直也の 市政報告 & 考える cafe ご案内

6月24日 10:30-11:30 (日)

(公共施設マネジメント・市庁舎跡地利用・学校統廃合)

参加は無料です。上記テーマに関係なく市政相談も承ります。
ささやかながらお茶菓子を用意して皆さんのお越しをお待ちしています。

写真：4/16 mon 会派懇談会 (市長応接室)

◆ 鶯谷トンネル東側道路 県道拡幅の調整着手へ



道拡幅の調整を始めます。故高橋寛市議の後任で地元調整役を拝命し8年近くが経過する梅林東地区たつての要望が実り、鶯谷トンネル東側の交差点(金園町)県道拡幅工事について、新年度の県土木予算にて測量・設計業務に着手します。この拡幅により、市斎苑を核とする通夜葬儀後の右折レーン(柳ヶ瀬方面)との分離が実現することになり、長年の渋滞問題の緩和に期待が膨らみます。玉田県議の力添えに感謝。今後、もと元の石井市議と連携して取り組む大切な事業です。

◆ 岐阜公園に遊具新設！ 「ちびっこ天下広場」



会建設委員会報告。整備を進めてきた岐阜公園ちびっこ天下広場が完成。幼児を持つ親としても公園遊具整備の重要性を身にしみて感じ入る中、早速楽しそうに遊ぶ子どもたちの姿を見て、企画立案に関わり熱心に予算説明された市職員に拍手を送っています。

▼ 岐阜市議会議員 和田直也
'80年生まれ、岐阜幼稚園、木之本(現徹明さくら小)、本荘中、米国Saratoga H.S.、県岐商国際科、立命館大、同大院修了(法学修士)平成18年(株)HAテレコム兼再生日本(梶原知事秘書)勤務後平成19年の統一地方選で初当選、現在3期目。
党派：自民党



◆ 政策総点検への違和感 「連携」への政策提案



派懇談会に出席。クラブ青空としての市長との懇談会。は、市議12年目にして初めてのこと。丁寧に話を聴くという姿勢について冒頭新市長へ感謝の気持ち伝えました。懇談では政策総点検に関する方針を伺った後、自由な意見交換。全ての既存事業を対象に選挙時のキャッチフレーズである「岐阜を動かす」ための新施策が何なのかを明示するための点検になるとの説明でしたので、それではこの取り組みを通じた着地点(既存事業の廃止等の判断を通じた必要な財源確保)をどの程度

見出そうとしているか、市長は本来クリエイティブな職ですが、包括外部監査等既存の民間チェックルートではなく新市長による前市長の政策総点検という手法には違和感があることを伝えました。民主党政権下の見映えする事業仕分けに終わらず実を得る事業になることを願います。次に連携を重んじる新市長にちなみ、岐阜県が掲げる「清流の国づくり」の政策連携として暗渠になっていく水路に再び光を！との願いから、コミュニティ水路増設、旧徹明小での早稲田大連携、トランジックトモール実施時の商店街連携等を提案しました。引き続き是々非々にて闊達な意見交換を大切にしたいと思います。